

# 陶小学校区 地域協議会について



# 「これまでの“歩み”」

# 「取り組み」

年 度	内 容	備 考
平成25年度	設立総会	上末、下末、高根の3区が話し合い設立
平成26年度	①住民交流夏まつり ②課題解決アンケート ③学区防災訓練	
平成27年度	★①～③は継続 ④陶っ子もちつき大会 ⑤陶地域ビジョン策定【視察・素案作成】	委員数50人突破！
平成28年度	★①～④は継続 ⑤サロン事業（上末区、下末区、包括[全体]） ⑥陶地域ビジョン策定【完成】	
平成29年度	★①～⑤は継続 ※高根区がサロン事業開始 ⑦陶っ子ドッチビー大会	委員数70人突破！！
平成30年度	★①～⑤, ⑦は継続 ⑧オレンジカフェ事業	生活サポートの実施に向けた仲間づくりとして「オレンジカフェ」開催
令和元年度	★①～⑤, ⑦⑧を継続	1

# 「これまでの“歩み”」

# 「取り組み」

年 度	内 容	備 考
令和2年度	★①～⑤, ⑦、⑧を継続 ③の防災訓練を実施 ※①②④⑤⑦⑧はコロナ禍で中止	
令和3年度	★①～⑤, ⑦⑧を継続 ※①～⑤、⑦⑧はコロナ禍で中止 ⑨凧あげ大会を実施 ⑩スマートフォン&LINE講座	ドッジビー（屋内）に代わり、凧あげ（屋外）でコロナ対策を行い実施
令和4年度	★①～⑤, ⑦～⑩を継続 ⑪地域ふれあい交流事業を実施予定	

# 本日の内容

**組織運営**

**委員全員で取り組む**

**特徴的な  
取組**

**夏まつり、サロン、他団体との  
連携**

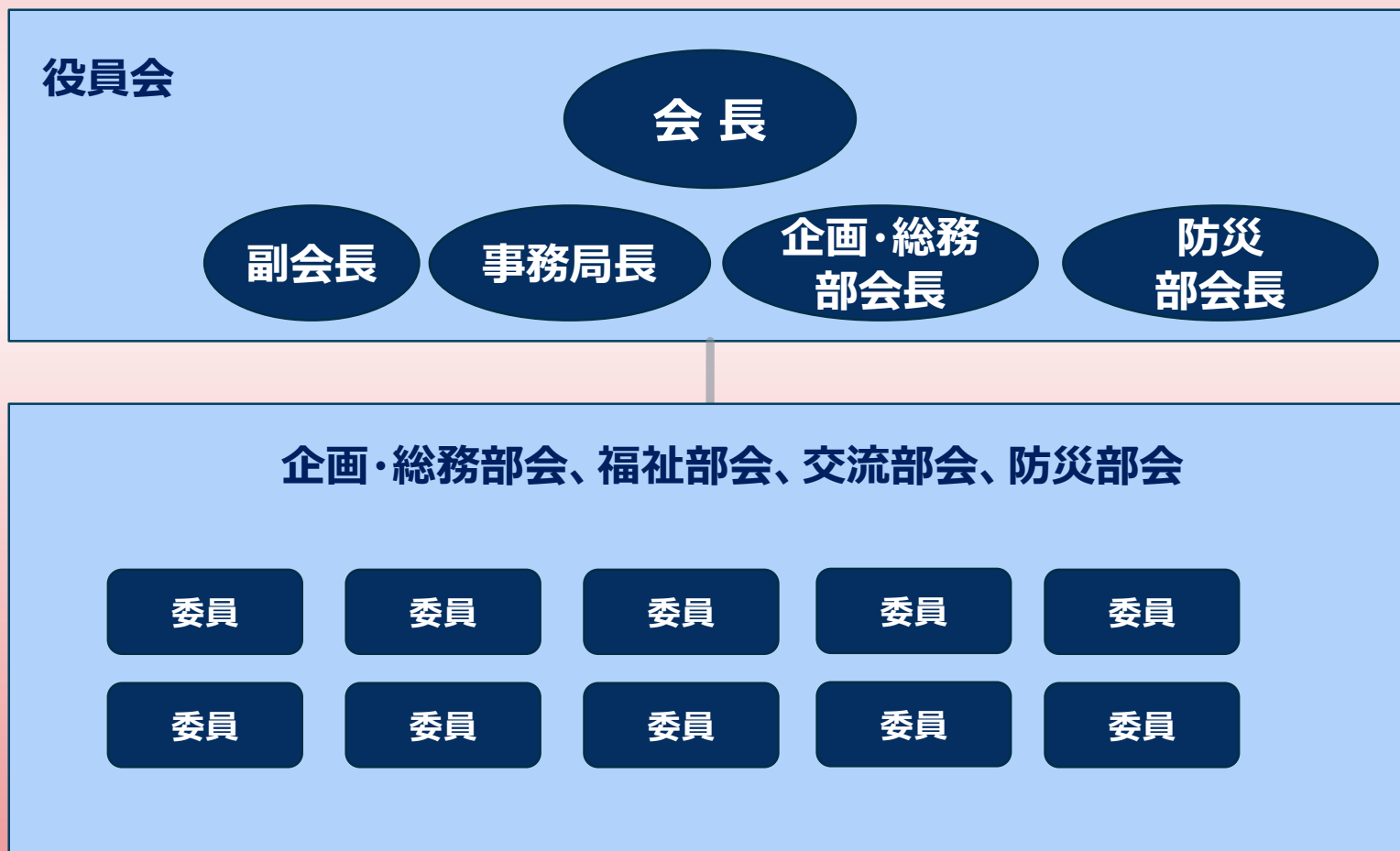
**活動の展望**

**活動の継承**

# 【組織運営】 組織体制

## ◆組織体制

部会ごとの縦割りせず、準備・当日の運営は、委員全員で取り組み、一丸となる体制をとっている。



※各区長らが務める

# 【組織運営】 協力体制

## ◆他団体との関わり

	団体名	備考
1	区（上末・下末・高根）	一体的に活動
2	小学校	施設利用、広報
3	スポーツ振興会、PTA、民生・児童委員、おやじの会、自主防災会	委員として参加
4	東部花火の会	桃の花花火大会に協賛
5	通学路ボランティア	学校での事業等開催時に児童の見守りを依頼

主に現役区長が役員（事務局長、企画・総務部会長、防災部会長）として“顔役”を務め、実行部隊を区から出してもらい、区長OBが協力することで、地域が一丸となって取り組んでいる。

# 【組織運営】ホームページ、公式LINE

**陶小学校区地域協議会**  
～「むつまじく、心温まる地域」～

**主な行事**

- 広域防災訓練
- 夏祭り
- 陶っ子たごあげ大会
- 陶っ子餅つき大会
- 陶っ子ドッチビー大会
- いきいきサロン
- オレンジカフェ
- 桃の花火大会(協賛)

**お知らせ**  
上未サロン「木漏れ日」6月9日(木) 午後1時～3時 上未会館にて開催します。

suekomaki@gmail.com  
2022年7月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	7月1日	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	8月1日	2	3	4	5	6

陶小学校区 人口(令和4年5月)

**陶小学校区地域協議会**  
友だち 31

陶小学校区地域協議会の公式アカウントです

投稿 位置情報

## ➤ 若い人材の参加

■ 陶小学校区地域協議会のホームページと公式LINEを作成するにあたり、40代の委員が作成した。今後、その委員がスマホの使い方、LINEの設定等について、他の委員へ講習を行う予定。

# 【特徴的な取組み】 夏まつり



勤労センターで実施。  
令和4年度は、新型コロナウイルス感染対策を徹底し、縮小して開催予定。

お化け屋敷



## ドキドキ お化けの正体は 小牧・陶地域で夏祭り

小牧市陶地域の夏祭り  
りが六日夜、同市上末  
の小牧勤労センターで  
あり、大勢の家族連れ  
でにぎわった。

地元住民の交流を深  
めようと、陶小学校区  
地域協議会が主催。

センター二階では部  
屋の照明を落とし、黒  
いビニールで迷路のよ  
うに区切ってお化け屋  
敷を実施。大人は顔を  
白く塗り、白衣をはお  
るなどして幽霊に扮し  
て、子どもたちを驚か  
せた。

センターには軽食の  
出店や、ストローで作  
った吹き矢で遊ぶプ  
ースもあり、メイン会  
場では浴衣を着た住民  
が輪になって盆踊りを  
楽しんだ。

(藤原啓嗣)



手作りのお化け屋敷を楽しむ子どもら  
|| 小牧市上末の小牧勤労センターで

# 【特徴的な取組み】工夫

## 新型コロナウイルス対策

コロナ禍での開催となるため、以下の対策等を行います。

### (1) 縮小開催

#### ・お化け屋敷の中止

従来のお化け屋敷は、子どもたちに非常に人気があったが、密になる等の懸念があるため

#### ・盆踊り講堂に組んでいた「やぐら」の取り止め

スペースを広く取り、密にならないようにするため

### (2) 基本的な感染対策の徹底

・検温、手指消毒、参加者名簿作成、常時換気、注意喚起の張り紙等を実施

# 【特徴的な取組み】効果

## 地域行事の見直し、地域愛の育み等

### ■ 子ども会廃止 ➡ 3区合同開催

3区の子ども会が無くなったため、地域協議会で小学校区の子どもたちを対象として、地域の絆づくりにつながる行事を行っている。

### ■ 効率の向上、規模の拡大

地域協議会で行うことで、効率的にかつ規模を大きくすることができている。

### ■ 地域愛の育み・地域コミュニティの形成

生まれ育った地域での記憶に残る行事によって、「陶に生まれてよかった」、「この陶が大好きだ！」という地域愛を育むことができている。

世代や立場を超えた様々な人たちが、“子どもたちのために”という共通の目的に向って一致団結することで、地域コミュニティの形成の一助となっている

## 今後の取組み・課題

- ・ 新型コロナウイルスで中止となると、コロナ以前の行事を行うことができる人材がいなくなってしまう。
- ・ コロナ対策をしながら、まずやってみるということが必要だと考える。

# 【特徴的な取組み】 オレンジカフェ 現在コロナ禍で中止



目的：認知症や物忘れのある人、そうでない人、その家族、誰でも気軽に参加できて、相談し合える場をつくる。

日時：毎月第4月曜日  
午前10時～11時30分

場所：小牧勤労センター 3階 大研修室  
※一部変更する場合がある。

自分で会場まで行くことが困難な人に無償で送迎しています！



# 【特徴的な取組み】効果

## 地域の課題発見から課題解決へ

- 「各サロンの情報交換」、「向こう三軒両隣の実態調査」、「サロン活動内容の共有」
- サロンでつながった“仲間”が解決すべき陶小学校区の課題は？（包括サロンでの実態調査から、**住民の声を聞くことが必要**と考えた。）
- オレンジカフェ（認知症カフェ）で住民の**困りごとを把握！**  
**さらなる生活サポートへつなげていけないか模索中。**

# 【特徴的な取組み】今後の取組み・課題

## 今後の取組み

- ・コロナ対策をしながら、交流事業を行って、オレンジサロンなどの実施につなげていく。

## 課題

- ・コロナで事業が中断して、以前の活動をしようとした時に、メンバーが年をとってしまっている。メンバーの代替わりが難しい。
- ・参加者の送迎を行っていたが、コロナのことを考えると、送迎をやめるか、対策を行って送迎を行うか。

# 【活動の展望】

## 今後の取り組み

- ・ 陶小小学校区での地域の逸話、郷土の歴史の継承、須恵器の復活、あわせて次の地域協議会活動を担う人材の育成を行っていききたい

## 最後に

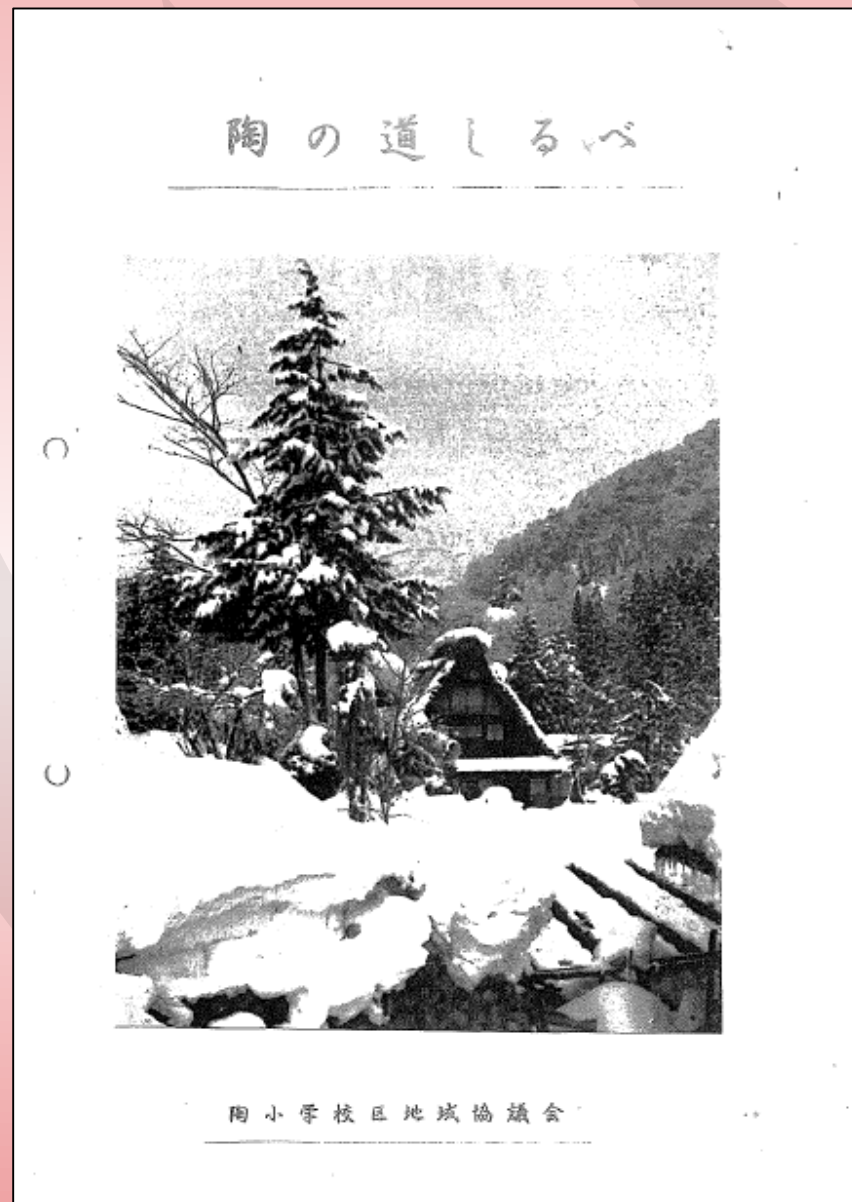
- ・ 陶小小学校区で安心して暮らし続けられるよう、地域に住む私たちが助け合って、より幸せな地域となるよう活動を続けていきます。



# 「陶の道しるべ」

## 掲載内容

- ・ どんな地域を目指すのか
- ・ 組織の諸元
- ・ 地域づくり事業
- ・ 実現方策 等



ご清聴  
ありがとうございました。



KST

陶小学校区地域協議会  
ロゴマーク

陶小学校区地域協議会の

他の事業をご覧になりたい方は、

**“陶地域ビジョン”**を差し上げます

ので、お声がけください。

陶小学校区地域協議会  
地域ビジョン～<sup>すえ</sup>陶の道しるべ～



笑顔あふれる「陶っ子たち」



陶の特産「おいしい桃」



盛りになる「陶っ子Ovarの会」



復活を目指す「須恵器」



高を盛り上げる「シルバーパワー」

■地域ビジョンとは

“地域ビジョン”とは、地域の将来像や課題解決の方策などをまとめた“地域の将来計画”のことです。

地域の現状を把握して、活動の方向性を明確にし、将来、役員をはじめ地域協議会に関わるメンバーが代わっても方向を見失うことがないよう“地域の道しるべ”になるものです。

17